

# GoFile 基本操作

- ①最初に「新規スコア入力」ボタンを押す。
- ②表示されたリストからゴルフ場名を選択。
- ③「スコア入力」ボタンを押す。
- ④表示される数字キーボードで打数を入力する。

GoFile Ver5.03

スコアカード | スコア分析 | ゴルフ仲間 | コース情報 | 設定 | データ | 操作法 | 終了

入力データは、自動的に保存されます。

**新規スコア入力**

桜ヶ丘カントリークラブ

プレイ日 2006/12/26

同伴者 窪島勝成 | 高遠美紀 | 堀越祐子 | CL

使用 Tee Regular | 使用Green A

氏名 <小原庄助> | OUT | **スコア入力** | IN

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT	10	11	12	13	14
YARDS	389	338	140	528	341	366	163	336	493	3094	419	187	411	514	365
PAR	4	4	3	5	4	4	3	4	5	36	4	3	4	5	4
打数	4	3	4	4	5	5	5	4	7	41	4	3	5	6	7
パット	2	2	2	2	3	1	2	1	2	17	2	1	2	3	2

ゴルフ場検索

中止

ゴルフ場検索

履歴 | 五十音 | 県別

- 愛鷹シックスハンドレッドクラブ
- 芦の湖カントリークラブ
- 竜坂ゴルフクラブ
- 軽井沢72ゴルフ(西ゴールドコース)
- 軽井沢72ゴルフ(東入山コース)
- 軽井沢72ゴルフ(南コース)
- 軽井沢900倶楽部
- 軽井沢森泉ゴルフクラブ
- 川崎国際生田緑地ゴルフ場
- きみさらずゴルフリンクス
- 清川カントリークラブ
- ザ・カントリークラブ・ジャパン
- 桜ヶ丘カントリークラブ
- 佐久リゾートゴルフ倶楽部
- 大浅間ゴルフクラブ
- 大厚木カントリークラブ(桜コース)
- 大厚木カントリークラブ(本コース)
- 大千葉カントリー倶楽部
- 立野クラシック・ゴルフ倶楽部
- チェックメイトカントリークラブ
- 東名カントリークラブ
- 中軽井沢カントリークラブ
- 沼津国際カントリークラブ
- 箱根湯の花ゴルフ場
- 東富士カントリークラブ
- 富士高原ゴルフコース
- 富士国際ゴルフ倶楽部(乙女)
- 富士国際ゴルフ倶楽部(富士)
- 富士平原ゴルフクラブ
- 三島カントリークラブ
- 三井の森軽井沢カントリー倶楽部
- ミルフィーユゴルフクラブ

註1. 過去のスコアを入力する場合は、プレイ日を変更します。

註2. ④で「パット」数も入力すると、より詳細な分析結果が得られます。

基本操作は以上です。

画面は一見複雑そうに見えますが、これだけで十分な分析が可能です。

# GolFile 概要

ゴルフ場名を検索し、スコアを入力します。

入力したデータを分析し表やグラフで表示します。

仲間の成績が一覧表示されます。仲間の名前登録もできます。

コースデータの変更および新規コースの登録をします。

オプションなどの初期設定をします。

入力したデータをバックアップ保存します。

入力済みのデータを表示します。  
データの修正もできます。

The screenshot shows the main interface of GolFile Ver7.4.0. At the top, there are menu tabs: スコアカード, スコア分析, ゴルフ仲間, コース情報, 設定, データ, 操作法, 終了. Below the menu is a header area with '入力データの変更や追加ができます。', '1 / 138', and '保存' buttons. The main area is divided into several sections:

- 新規スコア入力**: Includes fields for '富士国際ゴルフ倶楽部 (富士)', 'プレイ日' (2017/9/14), '同伴者' (国久利光, 今賀千津, 市元重紀), '使用 Tee' (Regular), and '使用 Green' (A).
- プレイヤー名**: <小原庄助>
- スコア入力**: A grid for entering scores hole-by-hole. The grid shows YARDS, PAR, 打数 (score), and パット (putts) for holes 1-18 and IN/TOTAL.
- オプション**: A grid for recording hole-in-one (FwyKp), OB, GBnkr, SndSv, and Pnlty for each hole.
- エバ設定**: A summary table for player statistics.
- メモ**: A text area for notes, including 'プレイ代 14000 円', '食事代 1300 円', 'その他A 3500 円', 'その他B 円', '合計金額 18800 円', and 'A; 交通費'. There is also a 'プレイメモ' section with handwritten notes: 'ドライバー: 良好', 'アプローチ: ダブリ', 'パット: 3パット多い'.

Red lines from the text above point to specific elements in the interface: 'ゴルフ場名を検索し...' points to the course name field; '入力したデータを分析し...' points to the 'データ' menu; '仲間の成績が一覧表示...' points to the player list; 'コースデータの変更...' points to the 'コース情報' menu; 'オプションなどの初期設定...' points to the 'オプション' grid; '入力したデータをバックアップ保存...' points to the '保存' button; '入力済みのデータを表示...' points to the 'スコア入力' grid; and 'データの修正もできます。' points to the 'スコア入力' grid.

ホール毎のOB、バンカー、フェアウェイキープなどを記録します。

本人、同伴者などのデータが一覧表示されます。

プリンタやエクセル用ファイルにデータを出力します。

プレイの感想、反省点などをメモします。

# GOLFile 操作方法 (コンペモードは別項を参照ください)

## 【基本操作】

1. 画面最上部の《スコアカード》タブをクリックします。
2. 画面左上の「新規スコア入力」ボタンをクリックすると「ゴルフ場検索」画面が表示されます。目的のゴルフ場名が出ない場合は、「県別」ボタンを押し、県名を選択します。
3. 目的のゴルフ場名を選択し、「OK」をクリックすると《スコアカード》画面に戻ります。
4. プレイした日と入力日が異なる場合は、「プレイ日」を変更します。
5. 画面中央にある「スコア入力」ボタンを押し、表示される数字キーでスコアを入力します。キーボードでも入力できます。「打数」だけでなく「パット数」も入力するとより詳細な分析結果が得られます。

古いスコアをまとめて入力する時は、次の点に注意して下さい；

- ◇ 順不動で入力できますが、プレイ日を変更するのを忘れないこと。
- ◇ 続いて別のラウンドを入力する場合、同じゴルフ場の場合も再度「新規スコア入力」ボタンをクリックし、ゴルフ場を再選択します。

★ 必要な基本操作は以上です。

《スコアカード》以外の頁は必須ではありません。必要に応じ使用します。

- 《スコア分析》 入力したスコアに基づき、分析結果を表示します。
- 《ゴルフ仲間》 ゴルフ仲間の登録を行います。又ゴルフ仲間の成績一覧表を表示します。
- 《コース情報》 新しいゴルフ場の登録や、コースデータの変更をします。
- 《設定》 オプション設定、スコアの色分け、優先県名、等の初期設定をします。
- 《データ》 PCが故障した時のために、データのバックアップ保存をします。

## 【主な機能】 (《.....》; タブ名)

### 《スコアカード》

- ソフトキーによりキーボードを使用しないでスコア入力ができます。
- 古いスコアカードを順不同で何枚でも入力できます。
- 最低限必要な入力データは、ゴルフ場名、プレイ日、打数です。
- 打数とパット数は、数値を入力するだけで Enter キーを押す必要はありません。
- ホール毎の、フェアウェイキープ、OB、バンカー、サンドセーブなどのデータを入力できます。これらオプション項目は、《設定》で追加または変更できます。
- 同伴者のほか、他の組の友人のスコアを何人でも入力できます。
- 入力された打数は、Par、Bogey などで自動的に色分けされます。色は《設定》で変更できます。
- スコアが入力されると、全プレイヤーのその日の詳細なデータが頁の下方に一覧表示されます。
- 入力したデータは自動的に保存されます。
- 規定ラウンド数に達すると自動的に JGA ハンディキャップが算出されます。
- 天気、プレイ代、メモ、等のほか、プレイヤー毎のプレイメモも記録できます。
- 各ラウンドの写真を登録表示できます。
- 「プレイ履歴」欄のリストから、過去の任意のスコアカードを表示できます。

### 《ゴルフ仲間》

- 仲間の名前を登録しておく、スコア入力、スコア分析なども本人と同等に実行できます。
- 登録された全員の過去の成績一覧が表示され、印刷や CSV 出力もできます。平均スコア、ベストスコア、平均パット、ストロークの分布 などのデータが表示されます。
- 成績一覧表のデータ部分をクリックすると、該当するスコアカードが表示されます。
- 規定ラウンド数に達したプレイヤーは、JGA ハンディキャップが算出、表示されます。
- 電話番号やメールアドレスなどを登録して、住所録としても使えます。
- 仲間のデータは、エクセルなどで作成された CSV データからインポートできます。

### 《コース情報》

- 国内の全ゴルフ場のコース情報が登録済みです。
- 全ゴルフ場のホームページのアドレスが登録済みです。ホームページにアクセスして最新のデータを取得できます。
- 新設ゴルフ場の登録、既設ゴルフ場のデータの変更が出来ます。
- JGA ハンディキャップ算出に必要な「コースレート」を登録保存できます。
- 登録済みのゴルフ場名は、五十音順、県別、又は、プレイ履歴により、検索できます。
- 「過去スコア」をクリックすると、そのコースでプレイしたスコアデータを見ることができます。
- 本ソフト (Ver6.0 以降) の「コース情報」のデータは 2017 年現在のデータで、必ずしも最新データではありません。プレイしたコースのスコアカードを基に、コースデータの変更をして下さい。

## 《スコア分析》

- ラウンド数、平均打数、平均パット数、パーオン率、ボギーオン率、パーキープ率、リカバリー率、フェアウェイキープ率、サンドセーブ率などを算出して表示します。
- 指定した期間の、打数、パット数、パーオン数、Birdy\_/Par\_/Bogey\_数、パット数分布、パー3, 4, 5ホール別の平均値、などを表およびグラフで表示します。
- 指定した期間の各項目の平均値が算出され表示します。
- これらのデータを、日付順、スコア順、コース別に表示できます。
- 指定したラウンド数の打数の平均移動線も表示されます。
- 各データの月平均、3ヶ月平均、6ヶ月平均、年平均値、を表およびグラフで表示します。
- 打数分布と各データの相関関係をグラフで表示します。
- ホールごとのスコアを表示して平均値が算出されます。
- 規定ラウンド数に達したプレイヤーの、JGAハンディキャップが算出、表示されます。
- 本人だけでなくゴルフ仲間全員のデータを表示できます。
- 表示された表やグラフから任意のスコアカードを表示できます。

## 《データ》

- 入力したデータをバックアップ保存します。ここでの操作は必須ではありません。
- パソコンが故障した時のために定期的にデータをバックアップ保存することをお勧めします。
- 保存先は、USBメモリーや外部ハードディスクに設定します。
- 《スコアカード》で入力したデータは自動的に保存されますので、バックアップ保存されたデータはパソコンが故障してデータを読み出せなくなった時のための備えです。

## 【印刷】

- 《スコアカード》、《スコア分析》、《ゴルフ仲間》の各頁には「印刷」ボタンがあります。画面に表示した「表」をプリンタに出力できます。
- 印刷する項目や書式は、「表示項目設定」で変更できます。

## 【エクセル用 CSV データの出力】

- 「印刷」ボタンをマウスの右ボタンでクリックと、エクセルで使用できる「CSV データ」が出力されます。

## 【コンペの設定と成績表の出力】

- コンペの参加プレイヤー数の制限はありません。
- 競技方式は、「スクラッチ」「JGA HDCP」「仲間内 HDCP」「ペリア」「新ペリア」「新新ペリア」「フリー」から選択できます。
- 隠しホールの設定は自動または手動のどちらでも出来ます。自動設定は乱数を使っていますので、作為的な設定が出来ません。手動の場合は設定が正しいか自動的にチェックされます。
- 1ホールの最大打数や、同成績の場合の順位の設定方法を設定できます。
- コンペの成績表はプリンタまたは、CSV ファイルで出力できます。
- 仲間内の小規模なコンペは「プライベートモード」で出来ますが、参加人数の多いコンペは、「コンペモード」で起動します。（「コンペモード」を参照）

## 【OneDrive への自動バックアップ保存】

- GolFile の終了時に主要データは「ドキュメント」の「GolFile-Data」フォルダに自動保存されます。但しこのフォルダは同一HD内にありますから、バックアップとしては不完全です。
- Windows10 では「ドキュメント」のデータを「OneDrive」に自動的に保存することができます。
- OneDrive の「設定」で、「自動保存」タブをクリックし、「ドキュメント」を「この PC のみ」から「OneDrive」に設定します。これにより、「ドキュメント」のデータと「OneDrive」が同期されます。

## 【操作方法の詳細】

以下は、タブ《x x x x》で、x x x x 頁を開いてからの操作方法の説明です。

### 《スコアカード》

#### ● 新規ラウンドのデータを入力

- ① 「新規スコア入力」ボタンをクリック。
    - ゴルフ場が前回と同じ場合も、「新規スコア入力」ボタンをクリックしゴルフ場名を再設定します。「プレイ日」だけ変更しても、新規ラウンドとは見なされません。
  - ② 表示されたリストからゴルフ場を選択し「OK」ボタンを押します。
    - 過去にプレイしたゴルフ場が「履歴」で表示されます。
    - 「履歴」でゴルフ場が表示されない場合は、「五十音」または「県別」に切り替えます。
    - よく利用するコースは、リストで選択後「ホームコースに設定」ボタンをクリックします。設定されたコースは、以降「ホームコース」ボタンを押すだけで選択できます。
    - リストのゴルフ場名をマウスで右クリックすると、そのゴルフ場のホームページが表示されます。
  - ③ 《スコアカード》で「プレイ日」を設定。
  - ④ 「プレイヤー名」を選択。同伴者だけでなく全員のスコアを入力できます。
  - ⑤ 「打数」の1ホール目の空欄をクリック、または「スコア入力」ボタンをクリック。
  - ⑥ 表示されるソフト数字キーで打数を入力。(キーボードからの入力も可能。)
- ◇ 1ホールの最大値は、打数は19、パット数は9です。ホールインワンは“1” “→” と入力します。
  - ◇ 入力されたデータは入力順にかかわらず、自動的にプレイ日順に並べ替えられます。
  - ◇ 「プレイ日」を変更する場合は、三角マークのボタンをクリックし、表示されるカレンダーで設定します。年月日を選択して、直接変更することもできます。
  - ◇ 27ホールのコースは、「OUT」「IN」の代わりに「コース名」を選択します。
  - ◇ 「使用Green」、「使用Tee」は、JGAハンディキャップの算出に必要です。
  - ◇ 「打数」、「パット」は合計値だけ入力することもできます。

#### ● 過去のラウンドデータを見る

- ◇ 「プレイ履歴」欄には、入力済みのラウンドがリストで表示されます。
- ◇ 表示したいラウンドをクリックすると、そのスコアデータが表示されます。
- ◇ 「検索」でゴルフ場名を選択すると、指定のコースだけがリストに表示されます。

#### ● 入力済みデータを変更

- ◇ 「プレイ履歴」欄で変更したいラウンドをクリックします。
- ◇ データを変更します。
- ◇ 「保存」ボタンを押します。

## ● OB などのオプションスコアを入力

- ◇ オプション項目は《設定》頁で変更できます。
- ◇ 入力有効な項目は左端にチェックを入れます。このチェックがない項目は入力されなかったとして無視されます。
- ◇ 『空白カードの印刷』ボタンで、オプションスコアを記入できる空白スコアカードを印刷できます。適当な用紙に印刷し、プレイ当日に持参します。

## ● 同伴者の入力

- ◇ 「同伴者」の入力欄をクリックすると、「ゴルフ仲間」頁が表示されます。
- ◇ 仲間が未登録の場合は、「氏名」を入力して「リストに追加」をクリックします。
- ◇ リストから3名選択すると自動的に「スコアカード」画面に戻ります。
- ◇ 1名または2名の場合は「戻る」ボタンをクリックします。

## ● メモの入力

- ◇ メモ欄の、「スタート時刻」「天候」「費用」などは「プレイヤー名」が本人の場合にのみ入力できます。
- ◇ 「写真の表示」ボタンで、各ラウンドの写真を登録できます。
- ◇ 「費用」欄の下の小さな空欄は任意のメモ用です。
- ◇ メモ欄下端の空欄は、《設定》頁でサイズが変更できます。ここには、プレイの反省点などを書込みます。但し、コンペの場合は、1行目に記載された内容がコンペ成績表の「受賞欄」に表示されます。

## ● JGA ハンディキャップの算出

- ◇ スコアが入力されると、自動的に JGA ハンディキャップが算出されます。算出された値は、《ゴルフ仲間》頁または《スコア分析》頁に表示されます。
- ◇ 《設定》頁で、「ハンディキャップを新 JGA 規定により算出する」にチェックを入れると 2014 年に改定された新しい JGA ハンディキャップが算出されます。算出には「コースレート」のほか「スロープレート」の値が必要です。これらの値は、《コース情報》頁で設定保存しますが、《スコアカード》頁でこれらの値を設定、変更できます。(設定後必ず「上記レートを保存」ボタンを押して下さい。)
- ◇ よく利用するゴルフ場のレートは《コース情報》頁で予め入力しておいてください。

## ● ゴルフコンペ (仲間内だけの小規模なコンペ)

- ① ゴルフ仲間に登録されていない参加者は、《ゴルフ仲間》頁で登録します。コンペだけのためのプレイヤーで、通常一緒にプレイすることのないプレイヤーの登録は「一時登録」にチェックを入れておきます。「一時登録」に設定されたプレイヤーは、コンペ終了後に一括して登録から削除できます。
- ② 画面下左にある「コンペ設定」ボタンをクリックし「競技方式設定」ボタンをクリックします。
- ③ 表示された「ゴルフコンペの設定」頁で「競技方式」、「隠しホール」等を設定します。
  - 隠しホールの設定は自動または手動のどちらでも出来ます。
  - 「仲間内 HDCP」の場合は、参加者全員のハンディを「ゴルフ仲間」頁で設定します。



- ④ 「設定完了」ボタンで「スコアカード」頁に戻り、全参加者の打数を入力します。
- ⑤ 「受賞」の内容を各参加者のメモ欄に記入します。
- ⑥ 「表示項目設定」ボタンをクリックし、表示する項目を設定します。ホールごとの打数を表示する場合「打数と PAR 値の差を表示」、「隠しホールを分けて表示」の設定もできます。
- ⑦ 「印刷／CSV」ボタンを押してプリンタに出力します。エクセル用の CSV データの出力も出来ません。

■ 本格的なコンペはコンペモードで起動してください。

## 《コース情報》

### ● ゴルフ場データを新規に登録

- ① 「新規登録」ボタンをクリックし「ゴルフ場名」を入力。
- ② Green のデータを設定。2Green の場合は名称を入力。
- ③ “27Hall” の場合は、コース名を入力。
- ④ ホール毎の「PAR」を入力。
- ⑤ 「住所」を入力（都道府県名だけでもよい）。
- ⑥ 「登録保存」ボタンをクリック

- 必須入力項目は、ゴルフ場名とフリガナ、PAR 値、都道府県名、です。
- ゴルフ場を検索する場合に必要ですので、「フリガナ」と「都道府県名」は必須です。
- HDCP, Yardage の入力は、任意です。これらはスコア分析には関係ありません。

### ● 登録済みのコースデータを変更

- ① 「登録済ゴルフ場」のリストからゴルフ場を選択します。
- ② データを変更します。
- ③ 「登録保存」ボタンをクリックします。

### ● JGA コースレートを登録

- JGA ハンディキャップを算出したい場合は、「コースレート」の登録が必要です。
- 新 JGA ハンディキャップの算出には「JGA スロープレート」のデータも必要です。「レート切替」ボタンでレートの表示を切替えて入力します。
- 出荷時に本ソフトに入力されている「コースレート」は改定前の古いデータです。新しいレートはゴルフ場に問い合わせるか、JGA のホームページで検索して下さい。
- 「JGA レート検索」ボタンをクリックすると、JGA のゴルフ場検索ページが表示されますので、ゴルフ場名入力欄を右クリックして”貼り付け”をクリックすると、現在処理中のゴルフ場を検索できます。（ゴルフ場名は自動的にコピーされています。）
- 2Green や 27 ホールのコースは、多くのレート値の設定が必要です。通常使用する Tee の値のみに限定して登録するのが良いでしょう。

### ● その他

- ◇ 36ホール以上のゴルフ場は18ホールの別のゴルフ場として登録します。例) 相模原ゴルフクラブ(東コース)、相模原ゴルフクラブ(西コース) など
- ◇ 18ホールのコースでも、OUTとINのコース名を設定する場合は、27ホールとします。
- ◇ 「Yardage」の入力は任意です。分析には関係しません。通常プレイする“Regular”のみ登録しておくだけでも十分です。2グリーンで、一方のデータのみ登録されている場合は、スコアカードの画面には、そのデータが便宜上表示されます。
- ◇ ゴルフ場の最新のデータは、ホームページから取得するのが最善です。「H.P」 ボタンをクリックすると、該当するコースのホームページが表示されます。全ゴルフ場にアクセスできますので、最新のデータを取得できます。

## 《ゴルフ仲間》

### ● ゴルフ仲間を新規に登録

- ① 「スコア表示」が選択されている場合は、「仲間登録」に切り替えます。
- ② 「氏名」と「フリガナ」を入力します。
- ③ 「登録、保存」ボタンをクリックします。

### ● 登録済みのデータを変更

- ① 「仲間登録」を選択し、リストから「氏名」を選択します。
  - ② データを変更します。
  - ③ 「登録、保存」ボタンを押します。
- 登録された名前を後で変更した場合、スコアデータも引き継がれます。(“田中”を“田中一郎”と変更すると、“田中”のスコアは“田中一郎”に引き継がれる。“田中”が登録されている時、“田中一郎”を新規に登録すると、“田中”と“田中一郎”は別人として扱われる。)

- ◇ 「男性」「女性」「生年月日」「住所録」などの設定は任意です。
- ◇ 特定のラウンドのみで通常のプレイ仲間ではない場合は、「一時登録」にチェックを入れます。
- ◇ 「JGA HDCP」は、条件を満たすと自動的に算出され表示されます。(【JGA ハンディキャップ】の項参照)。「JGA HDCP」初期値の入力は、新規登録時のみ有効です。入力しないと初期値として 36.4 が使用されます
- ◇ 「仲間内 HDCP」は、コンペのハンディキャップとして、使用します。
- ◇ 「メンバ削除」ボタンで仲間の登録を抹消できます。(同伴プレイヤとしてのスコアデータは、削除されません。)
- ◇ Shift キーを押しながら「メンバ削除」ボタンを押すと、一時登録者を一括で削除できます。

### ● 仲間の過去のスコア一覧表を表示

- ① 「仲間登録」を「スコア表示」に切替えます。
- ② 「表示項目設定」ボタンを押し、表示したい項目にチェックを入れます。項目ごとの表示幅も設定できます。
- ③ 特定の期間のスコアを見るには、期間を設定し、「表示更新」をクリックします。
- ④ リストのデータをクリックすると、該当するスコアカードが表示されます。

- **印刷**

- ◇ 「印刷／CSV」 ボタンをクリックすると、「仲間登録」または「スコア表示」で表示された表を印刷します。「表示項目設定」で設定された項目のみ印刷します。

- **エクセル用データの出力**

- ◇ 「仲間登録」または「スコア表示」で「印刷／CSV」 ボタンを右クリック（または Shift キーを押しながらクリック）すると、CSV ファイルを出力します。出力されたデータはエクセルで加工できます。

- **「仲間登録」をエクセルデータでインポート**

- ◇ 「仲間登録」で「CSV データで入力」 ボタンをクリックし、エクセル等で作成された CSV データを選択すると、仲間データがインポートされます。既に登録されているデータがある場合は、追加されます。

## 《設定》

★ 設定はいつでも変更できます。変更により入力済みのデータに影響することはありません。

- **「スコアカードの設定」**

- ✓ **「ハンディキャップを新 JGA 規定により算出する」**

- 新 JGA ハンディキャップを自動的に算出します。
- プレイしたコースのコースレートのほか、スロープレートの値が必要です。
- 「Play 数が 5 ラウンド以下でも算出する」にチェックを入れると、ラウンド数が規定の 5 ラウンド以下でもハンディキャップを表示します。仲間内のコンペでハンディキャップを設定する場合などに使用します。
- この項目にチェックを入れないと古い JGA ハンディキャップが算出されます。古いバージョンとの互換を保ちたい場合のみチェックを外します。

- ✓ **「スコアカードをコンパクトにする」**

- 使用するディスプレイのサイズが小さい場合にチェックをいれます。
- オプションスコアデータ、コンペデータが使用できません。

- ✓ **「ソフト数字キーを使用しない」**

- ソフト数字キーはタブレットなどキーボードが無い場合に便利です。
- チェックを入れると、ソフト数字キーは表示されません。キーボードがある場合は直接入力の方が楽です。

- ✓ **「データの保存時に確認メッセージを表示する」**

- 入力されたデータは通常の操作では自動的に保存されます。
- チェックをいれると保存するたびに確認メッセージが出るため煩わしくなります。

- ✓ **「プレイ履歴、メモを切り替えて使用する」**

- 使用するディスプレイのサイズが小さい場合にチェックをいれます。
  - 「プレイ履歴」とメモを切り替えて使用します。
- ✓ 「メモのサイズを拡大」
- プレイメモの記入欄を拡大します。
- 「スコア色分け」
- ◇ 色の部分をクリックすると、色の設定画面が表示されますので、任意の色に変更できます。
- 「オプションスコアデータ」
- ◇ 8項目まで設定できます。
  - ◇ 最初の4項目（フェアウェイキープ、OB、ガードバンカー、サンドセーブ）は固定です。
    - 「サンドセーブ」はガードバンカー（クロスバンカー）に入ってから2打以内でカップインした場合チェックを入れます。
  - ◇ 残りの4項目は自由に設定できます。
  - ◇ 「No □ まで表示」で表示する項目数を設定します。0に設定すると、オプションスコア欄が「スコアカード」頁に表示されません。
  - ◇ 「スコアカード」、「スコア分析」頁では設定された5文字の略号で表示されます。
- 「ゴルフ場検索で優先表示する県名を設定」
- ゴルフ場検索で、表示する都道府県名の優先順位を設定します。
- 「Tee, Green 名称の初期値」
- 「コース情報」で新規コースの登録をする場合の、Tee と Green のデフォルトの名称を設定します。特に変更する必要はありません。

## 《データ》

- PC やハードディスクの故障時のため、データをバックアップ保存します。保存先はUSBメモリーなどの外部メモリーや、外部ハードディスクを指定します。
- 「保存先ドライブ」を指定し、「GOLFile の全データを保存」ボタンを押すと、全データがバックアップ保存されます。（Cドライブの GolFile がフォルダごと保存されます。）
- 「保存先ドライブ」のリストに何も表示されない場合は、USBメモリーまたは外部ハードディスクが接続されていないため、バックアップ保存はできません。
- 「保存先ドライブ」のリストに「C : 」が表示されないのは内部ディスクだからです。Dドライブがあれば「D : 」を「保存先ドライブ」に指定できますが、このドライブが内部ディスクの場合は故障時に役にたちません。（パソコンによりDドライブが内部の場合と外部の場合があります。）
- 前に保存したデータがあると上書き保存されます。但しバージョンが異なる場合は、新規に保存されます。

## 《スコア分析》

- ◇ 表示形式、分析方法、期間、などを設定すると” 様々な分析結果が表示されます。
- ◇ 「表」「グラフ」ボタンにより、表形式か、グラフで表示するか指定します。
- ◇ 設定された期間の「平均打数」「平均パット」「OBなどのオプションスコア」等が表示されます。
- ◇ 「平均パット」の括弧内の数値は、パーオンしたホールの平均パット数です。
- ◇ 「全スコア」「期間平均」「打数分析」のどれかを選びます。
- ◇ 「氏名」を変更すると、本人以外のデータも見ることができます。
- ◇ 「全スコアカード」の代わりに特定のコース名を指定するとコース別にデータを表示できます。
  - 特定コースのホールごとのスコアを表示し、不得手なホールが解ります。
- ◇ 各項目の平均値も表示します。
- ◇ 表形式の場合、列のヘッダー部分をクリックすると、データを並べ替えることができます。
- ◇ 「期間平均」表示の場合、「月平均」「3 ヶ月平均」「6 ヶ月平均」「年平均」のいずれかで、種々のデータの平均値が、時系列で表示されます。
- ◇ 「打数分析」では、打数（ストローク）と他のデータとの相関関係を見ることができます。
- ◇ 打数は、「打数ステップ」を変えることで、打数をグループ分けできます。
- ◇ 表またはグラフ上でクリックすると、関連するスコアカードが表示されます。
- ◇ 「JGA Hdcap」の値は「ゴルフ仲間」で表示されるのと同じです。JGA ハンディキャップ算出の条件が満たされると表示されます。それまでは「未算出」と表示されます。
- ◇ 表示された表を印刷または、CSV ファイルで出力できます。「グラフ」の印刷は、「Prt Sc」キーでコピーし、Windows の「ペイント」で印刷します。

## 【用語】

### フェアウェイキープ

ティーショットが、フェアウェイをキープした。(パー3ホールは除く。)

### クロスバンカー (ガードバンカー)

グリーンサイドのバンカーに入った。

### サンドセーブ

クロスバンカーに入ってから、2打以内でカップインした。(パーを取ったかどうかは無関係)

### パーオン率

ホールのパーから2を引いた数以下でグリーンにオンしたホールの割合。

### ボギーオン率

ホールのパーから1を引いた数以下でグリーンにオンしたホールの割合。

### パーキープ率 (パーセーブ率)

スコアがパーかパーより良いホールの割合。

### リカバリー率

パーオンしないホールでパーかそれより良いスコアを獲得した割合。

### 平均パット

「1ラウンドのパット数の合計」; チップインしたホールのパット数は0とカウントされる。

「パーオンしたホールの平均パット数」; より正確なパット成績を反映している。

本ソフトの分析頁では、「パーオンしたホールの平均パット数」は括弧で表示されます。

## 【JGA ハンディキャップ】

- 2014 年に JGA ハンディキャップの算出方法が改定されました。新 JGA 規定では新たに各コースの「コースレート」のほかに、「スロープレート」という値が導入され、算出方法がより複雑になりました。
- 本ソフトで新 JGA 規定に基づくハンディキャップを算出できます。
- 「設定」頁で「ハンディキャップを新 JGA 規定により算出する」にチェックを入れますと、新 JGA 規定によるハンディキャップが算出表示されます。但しプレイしたゴルフ場の「コースレート」、「スロープレート」の値が必要です。
- 当ソフトで算出された新 JGA ハンディキャップはあくまで参考値で、正式な競技等では使用できません。
- オフィシャル JGA ハンディキャップインデックスは、JGA が運用する NEW J-sys を通してのみ取得できません。
- 詳細は JGA のホームページ <http://www.jga.or.jp/jga/html/handicap/about.html> を参照下さい。

### 【旧 JGA ハンディキャップ算出方法 (2011年現在)】

現在は使用されていないハンディキャップで、次の様に算出されます。

- ① JGA 公認のコースレートのあるコースで 2 年以内にプレイされた最近の 10 プレイのスコアが対象になります。
- ② 各スコアごとに、ストロークコントロールされたスコアから、コースレートを引き、ディファレンシャル（差）を算出する。
- ③ 10 プレイ分のディファレンシャルのうち、数値の少ない 5 プレイ分の平均値を算出する。
- ④ 平均値に 0.96 乗じ、小数点第 2 位を四捨五入する。

## 【新 JGA\_HDCP の計算方法】（正式名称；JGA ハンディキャップインデックス）

★ JGA\_HDCP を取得するには、「コースレーティング」および「スロープレーティング」が設定されたコースで最低5ラウンドのスコアが必要です。

① コースハンディキャップを算出

◇  $(\text{JGA\_HDCP}) \times (\text{スロープレーティング}) \div 113$  （小数第1位を四捨五入した整数。）

◇ JGA\_HDCP を初めて取得するときは、JGA\_HDCP の上限（男子 36.4 / 女子 40.4）を使用。

② 各ホールのスコアにストロークコントロールを行う。

HDCP	スコア上限
9 以下	PAR+2
10～19	7
20～29	8
30～39	9
40 以上	10

③ 各ラウンドごとに、ディファレンシャルを算出する。（小数第2位を四捨五入）

{(ストロークコントロールされたスコア) - (コースレート)} x 113 ÷ スロープレート

④ ベストディファレンシャルを選び、平均値を算出する。

◇ プレイした有効なラウンド数により使用するベストディファレンシャル数はずきの通り。

ラウンド数	ベストディファレンシャル数
➤ 5～6	1
➤ 7～8	2
➤ 9～10	3
➤ 11～12	4
➤ 13～14	5
➤ 15～16	6
➤ 17	7
➤ 18	8
➤ 19	9
➤ 20	10

⑤ 平均値に 0.96 を乗じ、小数第2位を切り捨て、小数第1位の数値で表示したものが JGA\_HDCP となる。



## GOLFile コンペモード 操作方法 (コンペ幹事用)

- プライベートモードと共通の操作は、プライベートモードの操作方法を参照して下さい。
- GOLFile には、「コンペモード」と「プライベートモード」の2つのモードがあります。
- インストール時に自動作成されるショートカットアイコンは「プライベートモード」用です。
- 「コンペモード」は、別にコンペモード用のショートカットアイコンを作成し起動します。

### 【コンペモード、プライベートモードの違い】

- 「プライベートモード」は個人やその仲間のスコア管理、分析に使用します。
- 仲間内の少人数のコンペは、「プライベートモード」で処理できます。
- 参加人数の多い大規模なコンペは「コンペモード」を使用します。組合わせ表の作成などができます。
- 「コンペモード」では、参加メンバーをコンペごとに管理できるため、通常プレイする仲間と別に管理できます。
- 「コンペモード」と「プライベートモード」は混在して使用でき、データは別々に保存されます。
- 「コンペモード」でも「プライベートモード」と同じく個人のスコア管理や分析ができます。ただし、「コンペモード」で入力されたコンペデータは、「プライベートモード」のデータには反映されません。

### 【コンペモード用ショートカットアイコンの作成方法】

- インストールでデスクトップに自動作成されるショートカットアイコンは「プライベートモード」用です。(デスクトップにGOLFileのショートカットアイコンが無い場合は、C:\¥GOLFile¥GOLFile.exeを右クリックし、[送る] → [デスクトップ(ショートカットを作成)]で作成します。)
- 「コンペモード」用のショートカットアイコンはつぎの手順で作成します。
  - ① プライベートモード用のアイコンを右クリックして「コピー」をクリック。
  - ② デスクトップ画面の空いている場所を右クリックして、「貼り付け」をクリック。
  - ③ 新しく作成されたアイコンを右クリックして、「名前の変更」で名前を「GOLFile\_コンペ」などとする。
  - ④ 新しいアイコンを右クリックして、「プロパティ」の「ショートカット」の「リンク先」に次の様に引数 " c " を追加します。C:\¥GOLFile¥GOLFile.exe c (引数 c の前に空白を入れる。)

## 【コンペモードでの操作手順】

- 次の順序で実行して下さい。
  1. 「コンペモード」で起動
  2. コンペ名を設定
  3. プレイするゴルフ場、コース名を設定
  4. 競技方式を設定
  5. 参加者のメンバー登録
  6. スコア入力
  7. 成績の表示と印刷

## 【コンペの名称を設定】

- ◇ 「コンペモード」で起動すると「コンペ名称」入力欄が表示されます。新規のコンペは、「コンペ名称」欄にコンペ名（「XX会社月例コンペ」など）を入力します。ここで「新規コンペ」とは、新しいラウンドのことではなく、「未登録の団体のコンペ」を指します。
- ◇ 登録済みコンペのデータの修正や、新規ラウンドは、「既存コンペ名」のリストから選択します。「コンペ名称」欄にそのコンペ名が表示されている場合はそのまま次に進みます。
- ◇ 「OK」ボタンをクリックすると、「スコアカード」画面が表示されます。

## 【ゴルフ場、コース名を設定】

- ◇ 「スコアカード」画面で、「新規ラウンド」ボタンをクリックすると「ゴルフ場検索」画面が表示されます。
- ◇ 「ゴルフ場検索」画面にゴルフ場名が無い場合は、「県別」をクリックし県名を選択します。
- ◇ 主として使うコースは、ゴルフ場を選択後「ホームコースに設定」ボタンを押します。（ホームコースを設定すると次のラウンドでは「ホームコース」ボタンをクリックするだけでコースの設定ができます。）
- ◇ ゴルフ場名を選択し、「OK」をクリックすると、「スコアカード」画面に戻ります。
- ◇ 「プレイ日」、「使用 Tee」、「コース名」（27ホールの場合）を設定します。これらは「プレイヤー名」が [COMPE] の時のみ設定できます。
- ◇ **注意；新規ラウンドが前回と同じコースの場合も、「新規ラウンド」ボタンをクリックしゴルフ場名を再設定します。「プレイ日」だけ変更しても、新規ラウンドとは見なされません。**

## 【競技方式の設定】

- ◇ 「スコアカード」画面左下付近の「競技方式設定」ボタンをクリックします。
- ◇ 表示された画面で「競技方式」を選択します。
- ◇ 「JGA HDCP」、「仲間内 HDCP」の場合は、使用するティー及びコースのスロープレートにより値が調整されます。
- ◇ 隠しホールの設定をします。乱数による自動設定、または手動で設定ができます。新ペリア方式でパー4のホール数が足りない場合は、「競技方式」を「フリー」に変更し、手動で設定します。
- ◇ 1ホールの最大打数を設定します（「ダブルパー」など）。
- ◇ 同順位の場合に上位を決める方法を設定します。

- 後半のスコアにより決める「マッチング」、「カウントバック」方式は年齢、性別のデータが不要のためお薦めです。
- 同順位で無条件で上位にしたいプレイヤーがある場合は、下の枠にプレイヤー名を優先順に列記します。
- ◇ 組合わせの自動作成をする場合は、スタート時刻、間隔の設定をします。
- ◇ 「設定完了」をクリックし、「スコアカード」画面に戻ります。

## 【メンバー登録】

- ◇ 画面上段の《メンバ登録》タグをクリックして、「メンバ登録」画面を開きます。
- ◇ 画面中央左端の「五十音順」、「メンバー登録」を選択します。
- ◇ 上段の「氏名」欄に登録するメンバー名を入力します。
- ◇ 必須入力「氏名」と「フリガナ」ですが、競技方式によって各プレイヤーの属性の設定が必要です。
- ◇ 実際にコンペに参加するかどうかに関らず、メンバー登録ができます。
- ◇ 設定できる「プレイヤーの属性」は次の通りです。属性は、「氏名」欄を入力してから、設定します。
  - 性別、生年月日、仲間内 HDCP、JGAHDCP、住所録、
  - 組合わせ番号、スタートコース名、スタート時間、参加不参加、エチケットリーダー
- ◇ 登録済メンバーの属性を変更するには、リストで名前を選択してから、変更します。
- ◇ 登録されたメンバーは、新しいラウンド毎に参加、不参加を設定します。参加者は、「不参加」項目を空白にします。「全員参加」ボタンをクリックし、不参加者はリストの氏名をマウスで右クリックします。逆に、「全員不参加」ボタンをクリックし、氏名を右クリックすると「不参加」が空白（参加）になります。
- ◇ 組合せの「自動作成」ボタンをクリックすると、組合せが自動作成されます。
  - 参加者全員の仲間内 HDCP が登録されている場合、各組の HDCP が平均化するように作成されます。必要であれば、自動作成後に手動で再調整します。氏名を選択し、「組合せ No」と「コース」を変更し「登録、保存」します。1名、2名の組ができた場合、他の組から移動するか、一つのコースにまとめる等の調整をします。
- ◇ 各組ごとに「エチケットリーダー」を指定します。氏名を選択し、「エチケットリーダー」にチェックを入れます。
- ◇ 「競技方式設定」画面で、「スタート間隔」が設定してあると、スタート時刻が自動算出されます。
- ◇ 「組合せ表」ボタンをクリックすると、組合せ表が表示され、「印刷」ボタンでプリントアウトできます。
- ◇ 組合せ表は、CSVデータで出力することもできます。（「印刷」ボタンを右クリックします。）
- ◇ エクセルなどで作成されたメンバーデータがある場合は、「CSV データで入力」ボタンでインポートできます。
- ◇ 「スコアカード」タグをクリックし、「スコアカード」画面に戻ります。

## 【スコア入力】

- ◇ 「スコアカード」頁の画面中央左に「プレイヤー名」の選択欄があります。
- ◇ 「プレイヤー名」の先頭は [COMPE] と表示されコースの設定などができます。クリックすると、メンバー登録された参加者全員の氏名が表示されます。
- ◇ プレイヤ名は組合わせ順（ホールアウト順）に並んでいます。「50 音順」に並べ替えることもできます。
- ◇ スコアを入力するプレイヤーの名前を選択し、「スコア入力」ボタンをクリックし、ホール毎の打数を入力します。「パット」の入力は任意です。（隠しホール方式でない場合は、Total 打数の入力だけでも成績は正しく表示されます）。
- ◇ 「メモ」欄の1行目に、受賞内容（” ベスグロ” 等）を入力します。
- ◇ ゴルフ場等で他のソフトで入力されたスコアは CSV データで受け取り、「CSV 入力」ボタンでインポートします。（CSV データの必須データは氏名とホールごとの打数です。打数の間に Total があってもかまいません。OUT 1 ホールの項目名を、” 1” 又は ” 1H” とします。氏名の項目名は” 名前” でも” 姓名” でも任意です。氏名は登録者名と完全に一致している必要があります）。
- ◇ 参加者全員の入力が終わったら、「表示更新」ボタンをクリックします。

## 【成績表の出力】

- ◇ 「表示項目設定」ボタンをクリックし、出力項目の設定をします。チェックを入れた項目が表示されます。また項目ごとにセル幅を設定できます。
- ◇ 「打数」の項目にチェックを入れると、ホール毎の打数が表示されます。「ホール毎の打数の表示方法」の設定で、「打数」を表示か、「打数と PAR 値の差」を表示かの選択ができます。隠しホールと他のホールを分けて表示する設定もできます。
- ◇ 「設定を保存」ボタンを押し、「スコアカード」画面に戻ります。
- ◇ 「印刷/CSV」ボタンで印刷します。
- ◇ 「印刷/CSV」ボタンを右クリックするとエクセルで使用できる CSV データが出力できます。

## 【個人データの成績、分析】

- プライベートモードと同様に《メンバ登録》や《スコア分析》で過去の個人データの成績を時系列で見られます。
- 詳細は「操作法」の「プライベートモード」の説明を参照して下さい。

以上